



住める くらせる 東京に

日本共産党
都議会議員

せいの恵子 都政レポート

No.011 2025年11月号

発行・日本共産党・せいの恵子事務所

〒114-0032 北区中十条2-11-6

☎3906-2821 FAX 3906-3225

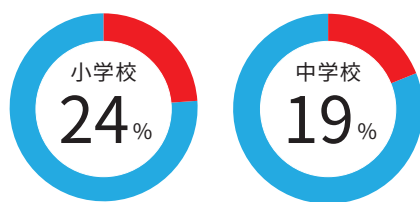
日本語学級を増やして！

すべての外国籍児童・生徒に学びの場を

東京都は外国人人口が全国で一番多く、海外にルーツを持つ子どもの教育環境を充実させる必要性が増えています。ところが、東京都内で日本語学級を設置している自治体の割合は小学校で24%、中学校で19%とあまりにも少ないのが現状です。私は都議会決算特別委員会で、東京都が各自治体で日本語学級を増やすことを積極的に支援するよう求めました。

質問に先立って北区の日本語学級を視察。先生からは、「いま日本にいる外国の子どもみんなを社会の一員としてのスタートに立たせてあげたい。どの学校にも日本語学級があってほしい」という思いを聞きました。

一方、日本語学級の現場では先生の数が足りず、本来はマン・ツー・マンが望ましいのに、課題や習熟度が違う児童・生徒に1:3などで対応せざるを得ない状況があります。私は、日本語指導が必要な児童・生徒一人ひとりの実態に応じた指導に改善していくために、都内日本語学級の実態調査を行うとともに、都教育委員会が、区市町村の教育委員会と情報を共有しあい、日本語教育をさらに充実させていくよう強く要望しました。



日本語学級が設置されている自治体の割合



質疑する、せいの都議 10月27日 都議会決算特別委員会

ふるさと北区 区民まつり



10/4



決算特別委員会
質疑の動画視聴
はこちらから

日本共産党都議団
YouTubeチャンネル



日本語学級の現場を訪ね、話を聞く
日本共産党都議団
11月9日 北区赤羽岩淵中学校

朝鮮第一初中級学校祝賀会



10/26

わが家の新しい家族は6歳の元繁殖犬の保護犬です。いろいろな偶然が重なり、初めての犬との暮らし。犬といえは鳴いたり、甘えたり、散歩に行ったりするのが当たり前と思っていたのですが、わが家に来た当初は鳴くことも出来ず、目も合わせずに怯え、散歩に行こうと外に出しても一歩も動けない日々が続きました。この子は今までど

わが家の新しい家族を紹介します

人も犬もお互いに影響しあって生きています。だからこそ、自分も他者も大切に。犬との生活は、そんな気づきを与えてくれます。

わが家の新しい家族は6歳の元繁殖犬の保護犬です。いろいろな偶然が重なり、初めての犬との暮らし。犬といえは鳴いたり、甘えたり、散歩に行ったりするのが当たり前と思っていたのですが、わが家に来た当初は鳴くことも出来ず、目も合わせずに怯え、散歩に行こうと外に出しても一歩も動けない日々が続きました。この子は今までど

せいの恵子の
自転車に乗って

